



▲底から10メートル巻き上げたところで食ってきた



▲ヒットパターンを探るのもタチウオジギングのだいご味
▶ゆっくりめのショートピッチジャークで連発



▶タダ巻きでも釣れる



吉岡進の釣りを楽しく感じるままに E2E Enjoy Every Fishing no.12



東京湾の タチウオジギング

◎当日の釣り場は横須賀沖の水深45メートル前後

撮影◎本誌編集部

★TGバンブルズジグ パンプ120グラムで1メートル級のタチウオをゲット

タチウオ
ジギング
楽しいね



★指示ダナの上限付近にいる魚がジグを見つけて追ってくるので、指示ダナの上限からさらに10メートル上まで誘う

スピードに変化を付けたワンピッチジャークで攻略していく

タチウオジギングの釣り方
ワンピッチジャーク

●巻き上げは竿先を下げて細かくシャクリ、ジグを跳ね上げさせないのがコツ。慣れないうちはタダ巻きでもOK。投入や再着底時のフォールでもタチウオが食ってくるのでサミングしてアタリに備えよう。

▶指幅3本級のタチウオがメイン



Profile ◆よしおか すずむ
1982年生まれ。ヨッシーの愛称で親しまれている。一つテンヤマダイ、ライト系オフショールアーを得意とする。ジャッカルソルトプロスタッフ、シーガーインストラクター。



◎全長82ミリ、120グラムのタンクステン製ジグ。リアバランスで素早く沈み、ジャークすると平らな面が水をつかみ波動を出してタチウオを誘う。フックはアンチオビタチウオフックのSSサイズ

ヨッシーこと吉岡進がルアー釣りを中心に色いろな釣り物を狙い、毎回釣りの楽しさを伝えていく当連載「Enjoy Every Fishing」(略してE2E)。第12回はヨッシーが得意とするタチウオジギング。
2月下旬に釣行したのは東京湾奥長浦のこなや丸。19名の乗船者に乗せて6時に出船。進藤通孝船長が目指したのは航程1時間ほどの横須賀沖の水深45メートル前後。到着するとすでにタチウオ船団が形成されており、銀色に輝く刀のような魚体を取り込まれているの見える。

◀指幅4本級のタチウオ
ヨッシーの釣り座は右舷ミヨシの突き出し

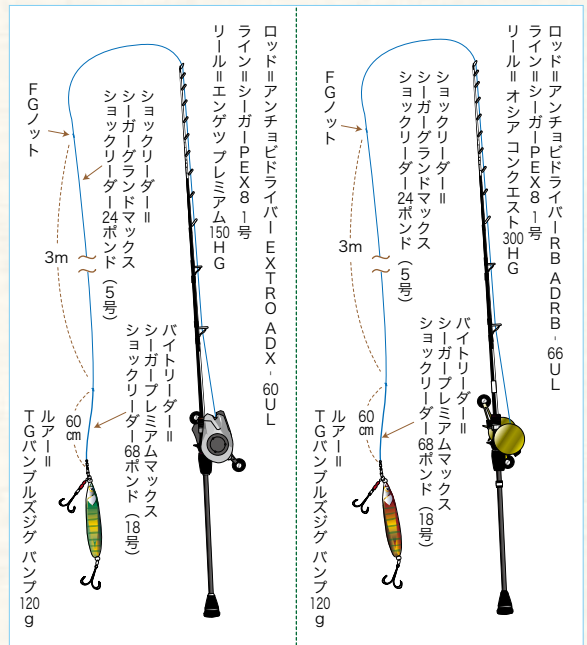
▼当日は巻き上げ8割、フォール2割で釣れた



#Enjoy Every Fishing Tackle guide

タチウオジギングタックル

●ジグがあまり飛び跳ねないよう、できるだけしなやかなタチウオ専用ロッドを選びたい。120グラムのジグを誘いやすいのが軟らかな「アンチヨビドライバー エクストロ ADX-60UL」、電車釣行される方には2本継ぎで持ち運びしやすい「アンチヨビ ドライバー RB ADRB 66UL」がおすすめ。



テナヤにして型がよく なりました

▲こなや丸ではジギングとテナヤ(40号)の両方楽しめる。左舷トモの方は前半ジギング、後半テナヤで釣り分けてトータル20本



◆本編(52ページより)は高橋剛が執筆。船釣りの楽しさをヨッシーとともに伝えたい!



▲当たりカラーを探すのも面白い

▲タングステンジグの反応もいい



なんとか釣れました

▲フォールで1メートル級をキャッチ



巻き上げで食ってきた!

▲終盤に待望の1本を釣り上げてひと安心
▶ワンピッチジャークで指示ダナをていねいに探って釣り上げた

#船宿インフォメーション information

東京湾奥長浦
こなや丸

☎0438-62-2707
(詳細は巻末の情報欄参照)

●進藤通孝船長はタチウオ釣りの大ベテラン。ポイントの選び方や流し方などがていねいで、ジグの重さもその都度教えてくれる。操舵室から常に船中の釣況をチェックし、釣れていない方には隣で誘い方をアドバイスしてくれるのでビギナーにもおすすめだ。

●料金=ルアータチウオ乗合一人1万円(氷付き)

●備考=6時出船。駐車場500円。テナヤの場合は予約時に確認。アジへも出船



▲店内にはジグやアシストフックなども販売している



▲大型船で東京湾のタチウオジギングが快適に楽しめる
▼進藤 通孝船長(写真左)



よく引く

★ドスンという重量感とともにアンチヨビドライバー エクストロが大きく曲がる

「水深45メートルです。底から5メートルまで反応があります。ジグ120グラムを使ってください。このところ早巻きのほうがいよいよです」とのアナウンスでスタート。釣り開始から1時間は船中のあちこちで竿が曲がり、指幅3本級を主体に半数以上の方がタチウオの顔を見ることができた。

その後アタリが遠のくと、「ゆっくり誘ってみてください」と船長からのアドバイス。反応は底付近に固まっているものの、群れの中には活性の高いタチウオがいて底上10メートルまでジグを追ってくるという。

ヨッシーは、タングステン製のTGバンブルズジグ バンブ120グラムをチョイス。ジグが海中であまり飛び跳ねないように誘う。そして小さなアタリに合わせるフッキング、ロッドが大きく曲がった。

今回はタングステンジグという武器を引っ提げて東京湾のタチウオに挑んだヨッシー。詳しくは52ページから始まる本編にて!

▶取り込みはリーダーをつかんで抜き上げる
▼リリースするときは魚体に触れずプライヤーなどでフックを外す

